

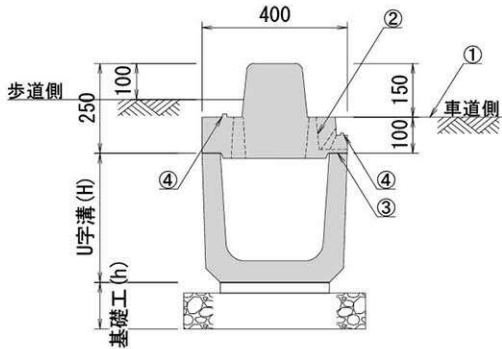
特長

本体は鉄筋コンクリートU形(JIS5372)を形状そのまま利用できます。(特殊配筋仕様)



従来の管渠型側溝に比べ「エプロン」を小さくすることで、車道部の有効幅員が確保されます。また車道部や歩道部の防草対策及び水溜りを解消し、歩行者や自転車等の快適な通行ができます。

● 構造断面図



① 車道・路肩区分

規定幅の位置に外側線(白線)が明確に引けます。

② 路面排水

縁石横の集水孔で効率的な路面排水できます。

③ 排水性舗装孔

浸透した雨水を舗装孔より側溝へ排水できます。

④ 防草対策

歩道部、車道部に防草形状を施しています。

● 施工例



(従来工法)



(雑草防止機能付側溝)



(雑草防止機能付側溝)

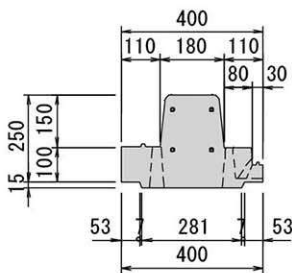


防草型 ← → 従来型

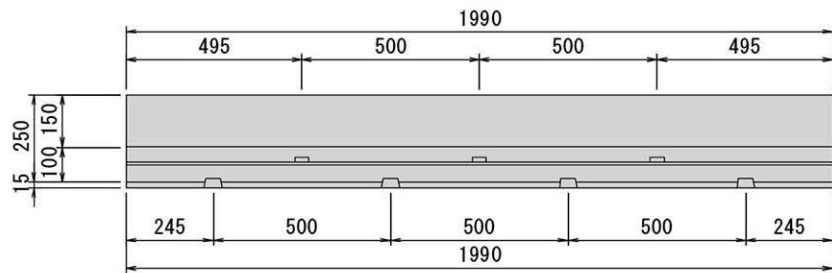
側溝蓋 単体図

● 寸法図

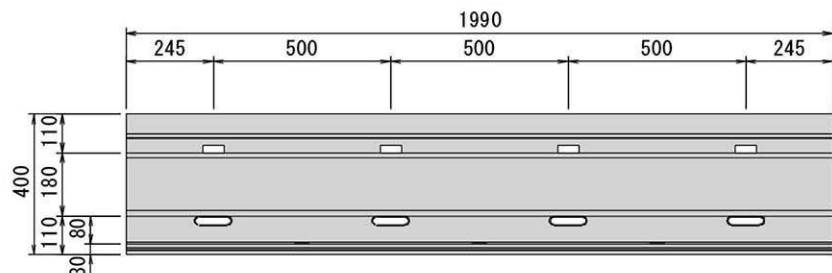
断面図



側面図



平面図



● 重量表

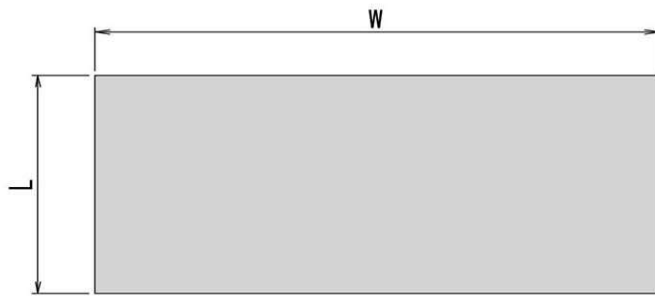
製品長 (mm)	参考重量 (kg)
1990	343



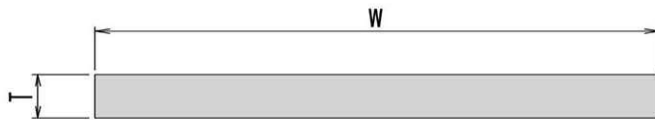
プレキャストRC床版

● 形状図

平面図



断面図



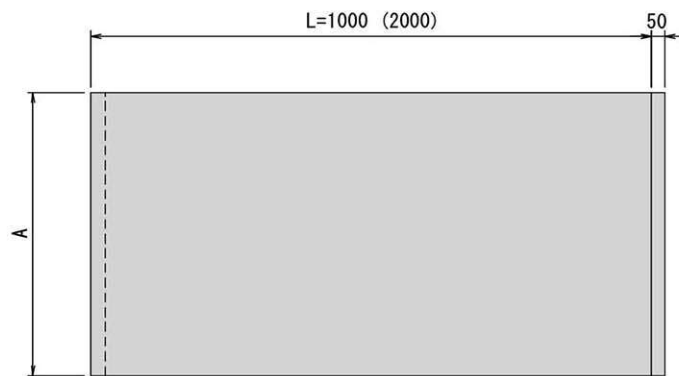
(特記)

※ L(製品長)・W(製品幅)・T(製品厚)は
ご相談に応じ設計・製造いたします

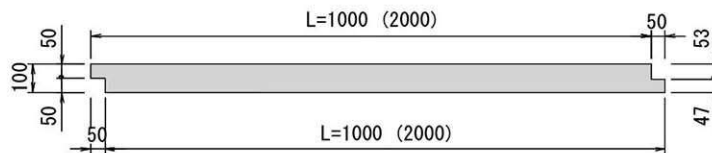
基礎板

● 寸法図

平面図



断面図



● 製品重量

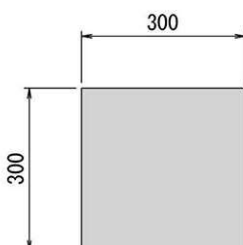
呼び名 (A)mm	参考重量 (kg)	
	L=1000	L=2000
500	120	240
620	149	297
670	161	322
720	173	345
820	197	394

※ A=400~1500製造可
その他のサイズについては
ご相談下さい

コンクリート平板(歩道用)

● 寸法図

平面図



側面図



● 製品重量

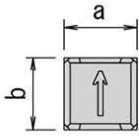
種類	参考重量 (kg)
300×300×60	13



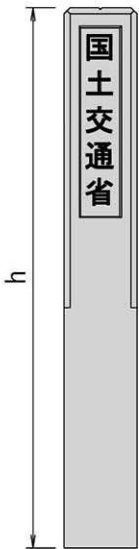
● 形状図・記号図

国土交通省型

平面図

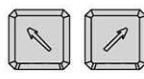
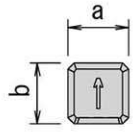


正面図

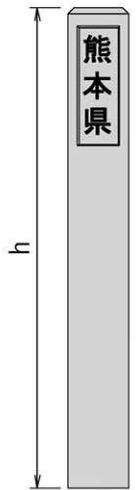


熊本県型

平面図

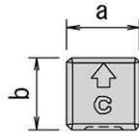


正面図

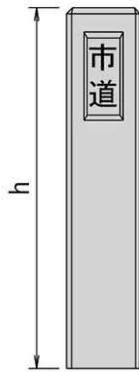


熊本市型

平面図

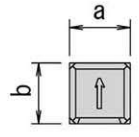


正面図

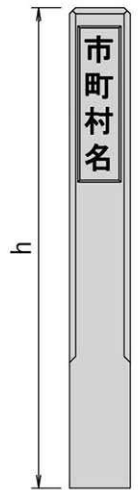


市町村対応型

平面図

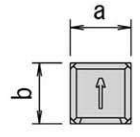


正面図

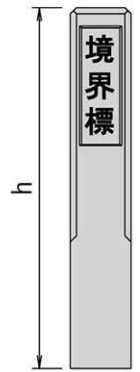


一般型

平面図



正面図



● 諸元表

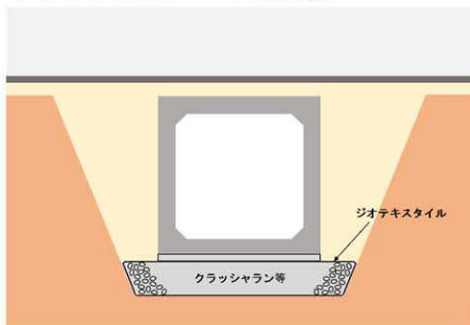
呼び名	参考重量 (kg)	寸法 (mm)			文字表記		基本記号
		a	b	h	表	裏	
国土交通省型	32	120	120	900	国土交通省	-	 
熊本県型	19	100	100	800	熊本県	-	
熊本市型	21 (32)	120	120	600 (900)	熊本市	-	 
各市町村対応	19	100	100	800	(市町村名)	-	
一般用	6	60	60	600	境界標	-	
〃	15	100	100	600	〃	-	

※サイズ・文字表記等ご相談に応じます

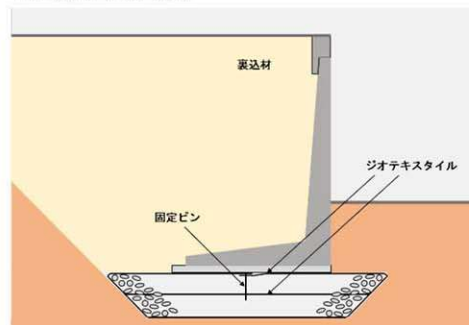
マットレス工法とは、構造物の基礎部を補強材で包み込むことで拘束効果と荷重の分散効果が発揮され強い安定基盤を作ります

- 1、基礎地盤が軟弱な場合に、構造物基礎部（基礎砕石部）を補強材で包み込み地盤を強化する地盤安定工法です。
- 2、基礎部の一体化効果とジオテキスタイル（エーステックス）の引張力効果により基礎地盤の支持力を向上させ構造物の不同沈下を防止します。

ボックスカルバート断面例



L型擁壁断面例



マットレス工法施工状況

① エーステックス敷設



② 中詰材投入



③ 中詰材転圧



⑥ 上部構造物施工完了



⑤ エーステックス巻返し



④ 転圧完了



代表的な地盤の支持力を計測する試験方法には、「JGS1521地盤の平板載荷試験」(原位置に剛な載荷板を設置して荷重を与え、この荷重の大きさと載荷板の沈下との関係から地盤の支持力特性を調べる試験方法)があります。しかしながら平板載荷試験に要する高額な費用や、長時間にも及ぶ試験時間の問題などから、比較的小規模な土木工事や緊急を要する土木工事においては、全ての現場で平板載荷試験が行われているわけではありません。

本試験機は設計で考慮した支持力度について、現地施工時に簡易に計測することで時間と費用を節約し、小規模な現場であっても「安全」を手に入れることを手助けいたします。



表層地盤の支持力を計測するための地盤支持力試験機です。

反力として人の体重を利用できます。

大きな反力を必要としません。

電源装置を必要としません。

狭小な場所でも地盤支持力の測定が可能です。

計測時間が非常に短く簡易な為、1名からでも計測が可能です。

製品重量が軽く、持ち運びが容易です。



いままでこんなに大変だった作業が



エレフットでは、こんなに手軽に簡単に！！



測定方法
と
注意事項

- ① 試験地盤面を整形し三脚を水平に固定。
 - ② 反力を載せる(体重をかける)。
 - ③ データを計測する。
 - ④ データシートを記入する。
 - ⑤ 載荷圧力-沈下量曲線を作成する。
- ※ 載荷板の下に手や足などを挟まないようご注意ください。
- ※ 十分な反力を載せてご使用ください。